

C班

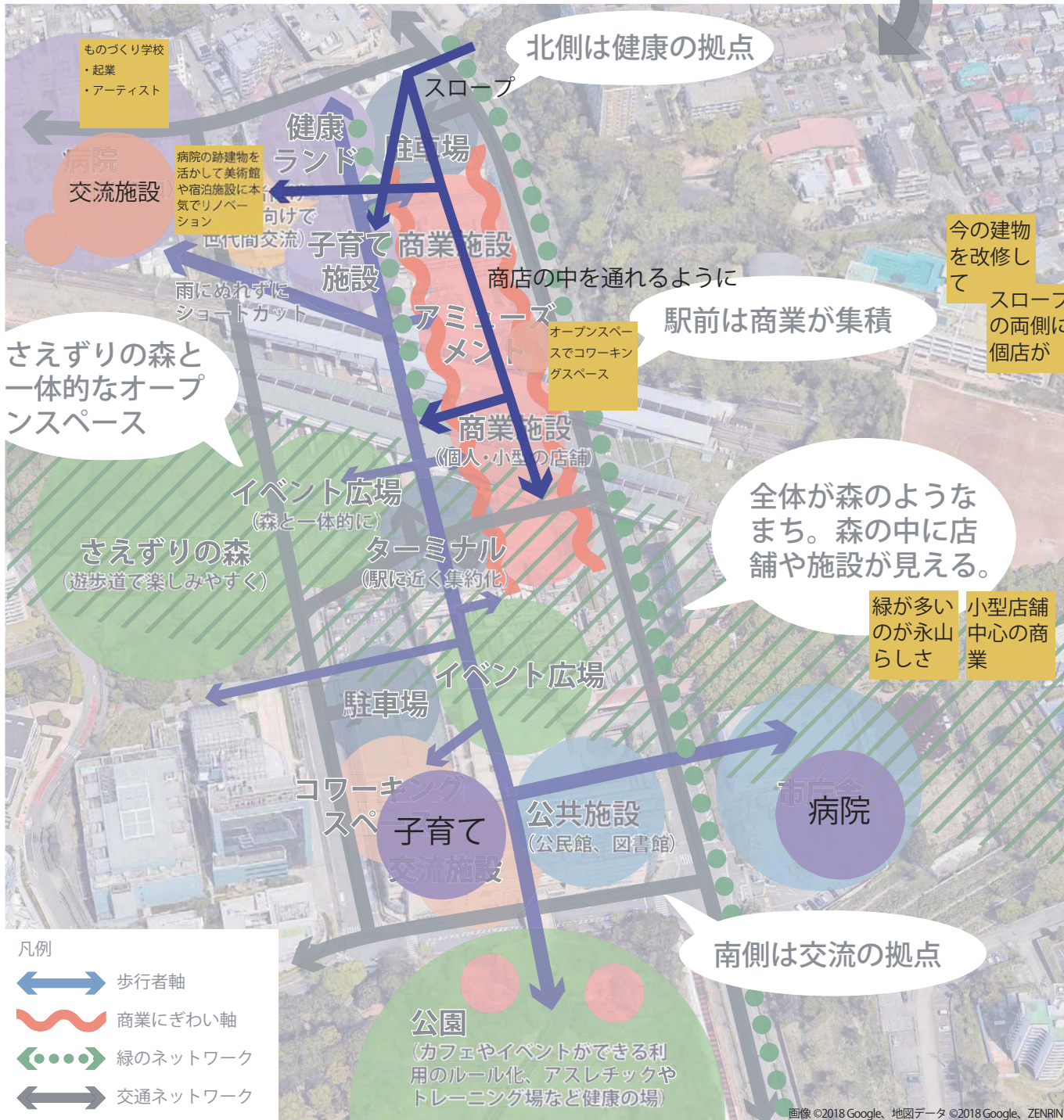
1 コンセプト

タイトル	グリーンウェルネス ～健幸の森大作戦～
------	-------------------------------

2 計画のポイント

計画の ポイント 3つ	① 緑ゆたかなまち（駅を降りたら広がる森）
	② 東西をつなぐターミナル にぎやかな
	③ 北の健康、南の交流、駅前の商業

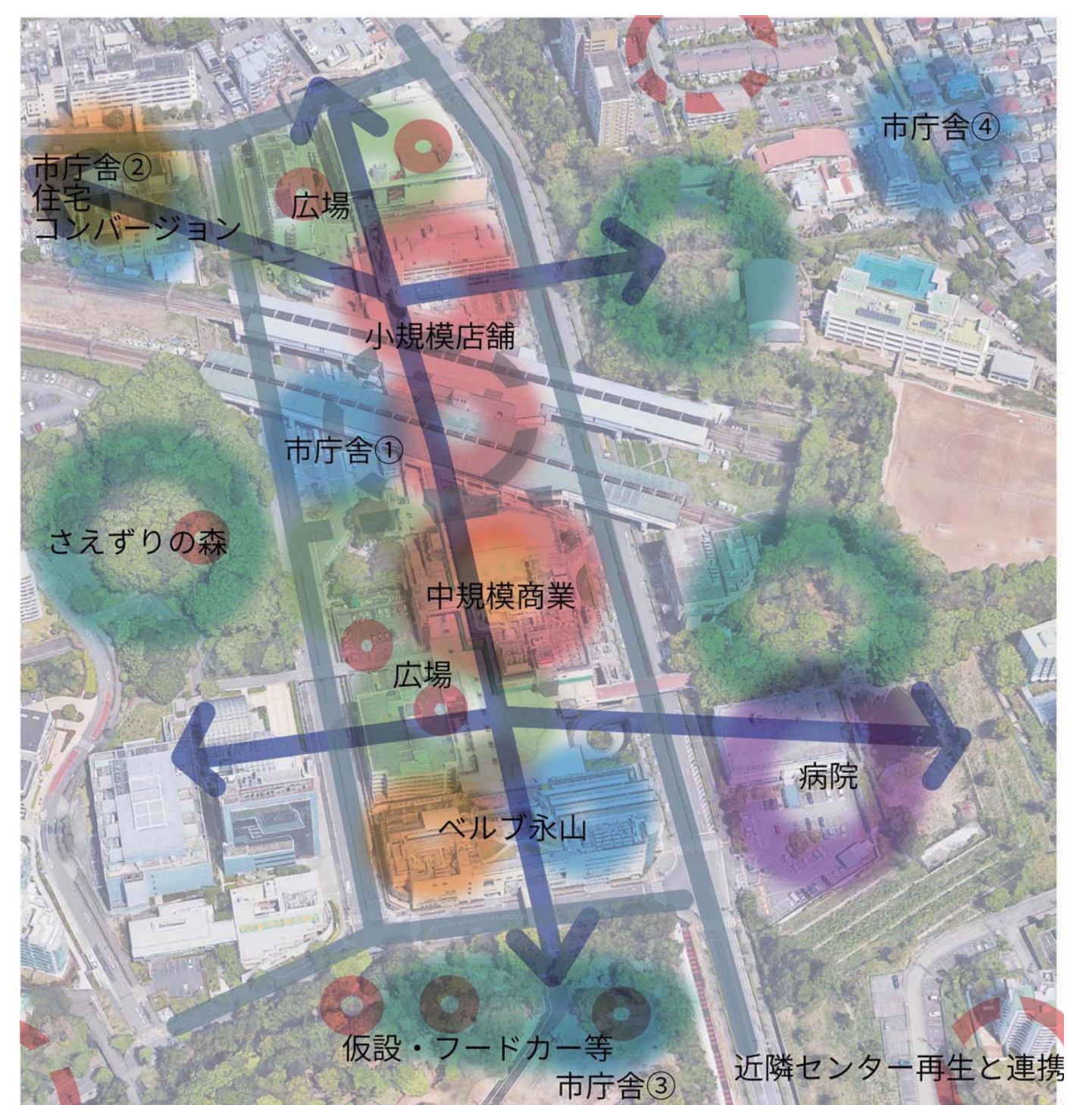
3 将来マップ



■ワークショップ案



機能と動線まとめ図



画像 ©2018 Google、地図データ ©2018 Google、ZENRIN

A 班まとめシート①

項目	「再構築のポイント」（たたき台）	アイディア	
全体	○住宅や商業施設など土地の高度利用を図り、シンボル景観を形成しよう	コンパクトで利便性の高い駅前 ・商業・医療・ホールを駅近くに集約 ・用事が無くても訪れたいくなる まちの玄関口としての景観 ・駅が街並みに調和する計画 ランドマークの建設 ・ランドマークとなるタワーの建設	
動線	○建物内での高低差解消や歩車分離されたデッキや新交通により、バリアフリーで安全に回遊できるエリア内動線を確保しよう	ハード整備による利便性向上 ・機能別フロア展開 ・改札前をデッキに ・京王と小田急の改札を集約 ・明るく楽しめる駅前広場 ・屋根の設置 ・バリアフリー化 ・案内サインが欲しい 次世代交通の導入 ・セグウェイなどのモバイル交通 ・遊歩道での乗り合い電気自動車 ・地下歩道 ・ロープウェイ	
交通	○交通広場の拡充やバス停の集約などにより、交通利便性を向上しよう	ハード整備による利便性向上 ・バスプールの拡充 ・自転車専用道 ・美しい駅舎 ・ヒッチハイク場 便利な駐輪場・駐車場 ・駐輪場・駐車場の集約 ・子どもの利用を無料に ・1Fを全て駐輪場・駐輪場に ・カーシェア併設の設備の整った駐車場 ・新交通との乗り合い場	
医療福祉	○子育て支援機能の充実や、駅近くでの病院の建替えにより、健幸まちづくりをすすめよう	子育て施設の充実 ・現在の機能はそのまま、更に保育等の機能向上 ・「キッズニア」のような職業体験施設 ・子どもが遊べる施設 ・幼児と老人向けの施設 ・保育園の送り迎えを簡単にできないか ・保育園 医療・福祉施設の拡充 ・永山病院と駅を直結 ・駅から日本医科大学へ傘なしで行けるように ・テック・メディカル・センター（高齢者のリハビリをサポートする医療機器の技術実験所。医療＋技術中心	
公共施設	○市役所は駅近くに設け、生活利便性を向上しよう ○駅前のシンボルタワーの中に市役所機能	駅前に市役所機能を ・駅の近くに市役所機能が欲しい ・市役所へのアクセスが不便 ・必ずしも市役所が近くなくてもよい ・シンボルタワーの機能として市役所を想定 公共空間の新しい使い方 ・専門性のある共用空間 ・図書館 ・本を読む場をエリア分けし、借りなくても済むように その他 ・多世代交流施設	
働く・交流	○コワーキングスペースやものづくり拠点など、地域で活躍・活動できる機能を導入しよう	子育て・福祉施設の充実 ・老人向けスポーツ施設 ・働く子育てママさん向け施設の充実 ビジネスの促進 ・コワーキングスペース ・企業による研究開発の拠点 ・個人のものづくりの拠点 ・個人事業主や小さい会社を支える仕組み ・5Gなどの最先端技術オフィス 新たなエンタメ施設 ・都市型スポーツ、VRスポーツパーク ・都市の様々な場所で映画・映像作品の放映 ・シェアキッチン、シェア工房 文化の創出 ・アートを感じる設計 ・大人も子どもでも利用できるシネマ その他 ・利用料を取れる施設 ・木材活用所	
住宅	○学生や若者が暮らせる、多様な住宅を供給しよう ○単身者・高齢者追加	若者向け住宅の供給 ・東京在住の人でも利用する学生寮 ・若い人が集まる研修施設 ・学生向けのシェアハウス ・若い人向けの住宅 住み替えの促進 ・住み替えの仕組みづくり	

A 班まとめシート②

項目	「再構築のポイント」（たたき台）	アイディア	
商業・賑わい	○個店から大規模店舗まで、魅力ある商業施設を計画しよう ○多様な活用ができるよう、人が集まるための連続的空間が群をなすイベント広場を設けよう	魅力ある飲食店・カフェ ・地域の人が集まる飲み屋 ・女性1人で入れる飲み屋 ・おしゃれな飲食店 ・長居できるカフェ ・テラスカフェ 個性的な飲食店・カフェ ・チェーン店ではなく個人店が店出ししやすい仕組み 多様な施設の充実 ・リラクゼーション施設 ・駅上部を活用し商業床を ・スポーツチーム 賑わいや景観づくり ・店舗の賑わい、景観の特徴が見えるようなルールづくり 自由に使える場所の充実 ・子どもの遊び場がある施設 ・情報の発信源 ・自分の庭のような感覚を持てる場 新たなイベントスペース ・現代間市（フリーマーケット、リサイクルセンター） ・飲食イベント、大道芸、ライブ等ができる大きな広場 ・音楽ライブ、ビアガーデン、フードカー ・ドーム型イベントスペース ・地域住民の交流できる場	
緑・オープンスペース	○さえずりの森や公園など、周辺のオープンスペースを活かそう ○歩ける緑のネットワーク	オープンスペースの積極的な利用 ・座れるところがたくさんある（ベンチ、芝生） ・駅周辺を車が入ってこないエリアに ・広場を芝生に ・子育て世代の憩いの場 ・高架下交通公園 ・駅周辺のベンチ等の休憩場所 自然とのふれあい ・自然の説明や動線を整備 ・森を愛でる仕掛け ・本物の鳥のさえずり ・並木道、木を管理する仕組み（自分の木をつくるなど） ・散歩やピクニックができる 商業ができる柔軟な活用 ・営業が出来る仕組み ・チャレンジショップ ・カフェなどがある公園 ・カフェやイベントのための利用ルールづくり その他 ・さんかく広場に喫煙所の整備	
先端技術	○先端技術の研究開発施設や体験施設など、時代を先取りした新しい取組みの発信地としよう ○労働環境・高齢者・人手 ○発信・施設は尾根幹	1 先端医療 ・介護ロボット ・疲労回復カプセル ・先端医療として遠隔で、海外の医師に手術してもらえる ・介護ロボの使用拠点がほしい（使い方を教えてくれる） ・施設利用時に、センサーによる血圧等測定 2 先端交通 ・シニアカーを連結させた新たな乗物を走行させ、バスへの乗り換えもしやすいように駐車スペースも設ける ・自動運転車を回遊させる ・空飛ぶ乗物が走行できるスカイウェイ（＝ロープウェイ） 3 通信インフラ ・道路沿いに通信インフラ拠点 5G ・充電ステーション用 R 通信所 4 物流 ・ドローンによる配達 ・全体を覆うシェルター ・花粉がない街 5 シェルター ・人工気象エリアへ ・全体を覆うシェルター ・花粉がない街	
ソフトのまちづくり（エリアマネジメント）	○まち全体が持続的に活性化するよう、ソフトの連携や維持管理のルールを設けよう ○多世代間・多時間間で、接続可能な地域住民のネットワークと都市ネットワーク	1 連携 ・ボランティア・若者・高齢者 ・エリア内商業者、公共施設等の連絡協議会を立ち上げ、情報の連携を密にし風通しをよくする ・広域で見たときに団地内にある地域施設商店街との連携 2 アクセス ・周辺住宅地から高齢者はシニアカーを連ねてアクセスする 3 沿道・緑道利用 ・屋台、フードカー等を活用。個人商店活性化 ・デートや BBQ 等がしやすいよう公園緑地の法規制による制限を取り払う。 ・尾根幹線までの道路の沿道沿いに使用時に展開できる折畳店舗の商店街を伸ばしていく。駅から街へ	
防災・環境	○各施設で非常時のエネルギーや備蓄などを計画し、駅周辺を地域の防災拠点としよう ○非常時防災と日常時の地域資源づくりとなる環境設 ○環境循環型の地域の建築都市空間の協定作り	・都市防災ホームセンター・セーフティアーバンセンター（普段はものづくりや生産支援の拠点であり、非常時は物資を利用して自給自足） 1 臨時施設 ・仮設の折り畳み式ドーム（ホール）を公園に設置。防災時の炊き出し等拠点。通常イベントも利用 ・公園を活用しアウトドア体験と防災啓発を兼ねた定例的なイベント開催 2 エネルギー ・消防署や駅近くに防災時の連絡拠点を設置 ・人の移動（徒歩等）で発電可能な路面 ・オフグリットのモバイル ・電力水力ガスの小さな拠点のネットワーク ・携帯電話の充電設備 3 生産再利用 ・木造超高層 ・木材加工拠点。CLT 加工機など誰でも木材加工ができる工房が仮設建築物でできている。 ・空き家再生センター。空き屋の建て替えで出た廃材などを再利用して家具や二次部材へ転用	

B 班まとめシート①

黒字：たたき台、第2回WSにおけるアイディア
赤字：第4回WSで出されたアイディア、修正点

項目	「再構築のポイント」（たたき台）	アイディア	
全体	○住宅や商業施設など土地の高度利用を図り、シンボル景観としての緑を形成しよう	コンパクトで利便性の高い駅前 ・商業・医療・ホールを駅近くに集約 ・用事が無くても訪れたいくなる まちの玄関口としての景観 ・駅が街並みに調和する計画 ランドマークの建設 ・ランドマークとなるタワーの建設	
動線	○建物内での高低差解消や歩車分離されたデッキや新交通により、バリアフリーで安全に回遊できる動線を確保しよう	ハード整備による利便性向上 ・機能別フロア展開 ・改札前をデッキに ・京王と小田急の改札を集約 ・明るく楽しめる駅前広場 ・屋根の設置 ・バリアフリー化 ・案内サインが欲しい 次世代交通の導入 ・セグウェイなどのモバイル交通 ・遊歩道での乗り合い電気自動車 ・地下歩道 ・ロープウェイ	
交通	○交通広場の拡充やバス停の統一などにより、交通利便性を向上しよう	ハード整備による利便性向上 ・バスプールの拡充 ・自転車専用道 ・美しい駅舎 ・ヒッチハイク場 便利な駐輪場・駐車場 ・駐車場・駐輪場の集約 ・子どもの利用を無料に ・1Fを全て駐車場・駐輪場に ・カーシェア併設の設備の整った駐車場	
医療福祉	○子育て機能の充実や、駅近くでの病院の建替えにより、世代間交流・健康まちづくりをすすめよう。	子育て施設の充実 ・現在の機能はそのまま、更に保育等の機能向上 ・「キッズニア」のような職業体験施設 ・子どもが遊べる施設 ・幼児と老人向けの施設 ・保育園の送り迎えを簡単にできないか ・保育園 医療・福祉施設の拡充 ・永山病院と駅を直結 ・駅から日本医科大学へ傘なしで行けるように ・テック・メディカル・センター（高齢者のリハビリをサポートする医療機器の技術実験所。医療＋技術中心	
公共施設	○身近なサービスを近くに設け、生活利便性を向上しよう	駅前に市役所機能を ・駅の近くに市役所機能が欲しい ・市役所へのアクセスが不便 ○市役所は駅近くでなくてもよい 公共空間の新しい使い方 ・専門性のある共用空間 ・図書館 ・本を読む場をエリア分けし、借りなくても済むように その他 ・多世代交流施設	
働く・交流	○コワーキングスペースやものづくり拠点など、地域で活躍・活動できる機能を導入しよう ○チャレンジや起業など、職住近接の仕組み	子育て・福祉施設の充実 ・老人向けスポーツ施設 ・働く子育てママさん向け施設の充実 ビジネスの促進 ・コワーキングスペース ・企業による研究開発の拠点 ・個人のものでづくりの拠点 ・個人事業主や小さい会社を支える仕組み ・5Gなどの最先端技術オフィス 新たなエンタメ施設 ・都市型スポーツ、VR スポーツパーク ・都市の様々な場所で映画・映像作品の放映 ・シェアキッチン、シェア工房 文化の創出 ・アートを感じる設計 ・大人も子どもでも利用できるシネマ その他 ・利用料を取れる施設	
住宅	○学生や若者が暮らせる、多様な住宅を供給しよう	若者向け住宅の供給 ・東京在住の人も利用する学生寮 ・若い人が集まる研修施設 ・学生向けのシェアハウス ・若い人向けの住宅 住み替えの促進 ・住み替えの仕組みづくり ○将来的に永山に住みたいという永山ファンを育成	

B 班まとめシート②

項目	「再構築のポイント」（たたき台）	アイディア	
商業・賑わい	○個店・小規模店舗などの魅力ある商業施設を計画しよう	魅力ある飲食店・カフェ ・地域の人が集まる飲み屋 ・女性1人で入れる飲み屋 ・おしゃれな飲食店 ・長居できるカフェ ・テラスカフェ 個性的な飲食店・カフェ ・チェーン店ではなく個人店が出しやすい仕組み 多様な施設の充実 ・リラクゼーション施設 ・駅上部を活用し商業床を ・スポーツチーム 賑わいや景観づくり ・店舗の賑わい、景観の特徴が見えるようなルールづくり 自由に使える場所の充実 ・子どもの遊び場がある施設 ・情報の発信源 ・自分の庭のような感覚を持てる場 新たなイベントスペース ・現代闇市（フリーマーケット、リサイクルセンター） ・飲食イベント、大道芸、ライブ等ができる大きな広場 ・音楽ライブ、ビアガーデン、フードカー ・ドーム型イベントスペース ・地域住民の交流できる場	
緑・オープンスペース	○さえずりの森や公園など、周辺のオープンスペースを活かそう ○みどりを残す！	オープンスペースの積極的な利用 ・座れるところがたくさんある（ベンチ、芝生） ・駅周辺を車が入ってこないエリアに ・広場を芝生に ・子育て世代の憩いの場 ・高架下交通公園 ・駅周辺のベンチ等の休憩場所 自然とのふれあい ・自然の説明や動線を整備 ・森を愛する仕掛け ・本物の鳥のさえずり ・並木道、木を管理する仕組み（自分の木をつくるなど） ・散歩やピクニックができる 商業ができる柔軟な活用 ・営業が出来る仕組み ・チャレンジショップ ・カフェなどがある公園 ・カフェやイベントのための利用ルールづくり その他 ・さんかく広場に喫煙所の整備	
先端技術	○時代を先取りした新しい技術を呼び込む	・セグウェイや無人ゴルフカート等の移動システムの構築（多摩市民・学生等が利用可能な専用カート） ・多摩市で行われる自動運転実験の積極的な活用 ・見守りシステムと連動した買物支援 ・コンパクトだから作りやすいのでは ・子育て世代が働くにあたり活用できる先端技術に対する援助 ・テレワーク等職住近接がしやすい施設導入・人的支援 ※企業と連携し、駅前コワーキングで働けば会社への出勤は不要。帰宅困難者の減少にもつながる ・公共施設と病院のネットワーク化（公共システム・介護システムが連携） ・人感センサーや防犯カメラの導入	
ソフトのまちづくり（エリアマネジメント）	○まち全体が持続的に活性化するよう、ソフトの連携や維持管理のルールを設けよう ○多様な活用ができるようにイベント広場を設けよう	・指定管理により NPO が公園管理を行う等、既存ルールでもできることから取り組んでは ・個人を尊重する永山独自のエリアマネジメントを行っては。緩和を前提とする規則など ・広場の活用など提案しやすくする ・運営などもう少し市民に任せてほしい ・公園の広場やふれあいスペースなどを確保する ・学生がインターンで働いてみる場所づくり	
防災・環境	○各施設で非常時のエネルギーや備蓄などを計画し、駅周辺を核として地域全体で防災拠点を形成しよう	・都市防災ホームセンター・セーフティアーバンセンター（普段はものづくりや生産支援の拠点であり、非常時は物資を利用して自給自足） ・周辺マンション自治会と協力し、マンションの集会スペースなどで帰宅困難者を受け入れては ・展望スペース開放することで帰宅困難者の宿泊スペースとする ・おしゃれな防災倉庫→環境になじみつつ目立つ ・太陽光発電など、自家発電の導入 ・環境にやさしい商業施設 ・多摩産材の活用 ・公園で伐採した木や枝の活用	

C班まとめシート①

黒字：たたき台、第2回WSにおけるアイデア
赤字：第4回WSで出されたアイデア、修正点

項目	「再構築のポイント」（たたき台）	アイデア	
全体	○既存の施設をリノベーションして面白く活用	コンパクトで利便性の高い駅前 ・商業・医療・ホールを駅近くに集約 ・用事が無くても訪れたいくなる まちの玄関口としての景観 ・駅が街並みに調和する計画 ランドマークの建設 ・ランドマークとなるタワーの建設	
動線	○建物内での高低差解消や歩車分離されたデッキや新交通により、バリアフリーで安全に回遊できる動線を確保しよう	ハード整備による利便性向上 ・機能別フロア展開 ・改札前をデッキに ・京王と小田急の改札を集約 ・明るく楽しめる駅前広場 ・屋根の設置 ・バリアフリー化 ・案内サインが欲しい	次世代交通の導入 ・セグウェイなどのモバイル交通 ・遊歩道での乗り合い電気自動車 ・地下歩道 ・ロープウェイ
交通	○交通広場の拡充やバス停の統一などにより、交通利便性を向上しよう	ハード整備による利便性向上 ・バスプールの拡充 ・自転車専用道 ・美しい駅舎 ・ヒッチハイク場	便利な駐輪場・駐車場 ・駐車場・駐輪場の集約 ・子どもの利用を無料に ・1Fを全て駐車場・駐輪場に ・カーシェア併設の設備の整った駐車場
医療福祉	○子育て機能の充実や、駅近くでの病院の建替えにより、健幸まちづくりをすすめよう	子育て施設の充実 ・現在の機能はそのまま、更に保育等の機能向上 ・「キッズニア」のような職業体験施設 ・子どもが遊べる施設 ・幼児と老人向けの施設 ・保育園の送り迎えを簡単にできないか ・保育園	医療・福祉施設の拡充 ・永山病院と駅を直結 ・駅から日本医科大学へ傘なしで行けるように ・テック・メディカル・センター（高齢者のリハビリをサポートする医療機器の技術実験所。医療＋技術中心
公共施設	○市役所は駅近くに設け、生活利便性を向上しよう ⇒「市役所は駅近くに設け」は疑問 ○貸し会議室・公民館等市民が自由に使える場の充実	駅前に市役所機能を ・駅の近くに市役所機能が欲しい ・市役所へのアクセスが不便 ・市役所は先進技術で不要になるのでは？ 公共空間の新しい使い方 ・専門性のある共用空間 ・図書館 ・本を読む場をエリア分けし、借りなくても済むように	その他 ・多世代交流施設
働く・交流	○コワーキングスペースやものづくり拠点など、地域で活躍・活動できる機能を導入しよう	子育て・福祉施設の充実 ・老人向けスポーツ施設 ・働く子育てママさん向け施設の充実 ビジネスの促進 ・コワーキングスペース ・企業による研究開発の拠点 ・個人のものづくりの拠点 ・個人事業主や小さい会社を支える仕組み ・5Gなどの最先端技術オフィス	新たなエンタメ施設 ・都市型スポーツ、VRスポーツパーク ・都市の様々な場所で映画・映像作品の放映 ・シェアキッチン、シェア工房 文化の創出 ・アートを感じる設計 ・大人も子どもも利用できるシネマ その他 ・利用料を取れる施設
住宅	○学生や若者が暮らせる、多様な住宅を供給しよう ⇒駅前で「住宅を供給」すべきかどうか疑問	若者向け住宅の供給 ・東京在住の人も利用する学生寮 ・若い人が集まる研修施設 ・学生向けのシェアハウス ・若い人向けの住宅 住み替えの促進 ・住み替えの仕組みづくり	

C班まとめシート②

項目	「再構築のポイント」（たたき台）	アイデア	
商業・賑わい	○個店から大規模店舗まで、魅力ある商業施設を計画しよう ⇒大規模店舗は疑問。個店を大切にしたい	魅力ある飲食店・カフェ ・地域の人が集まる飲み屋 ・女性1人で入れる飲み屋 ・おしゃれな飲食店 ・長居できるカフェ ・テラスカフェ	個性的な飲食店・カフェ ・チェーン店ではなく個人店が出店しやすい仕組み 多様な施設の充実 ・リラクゼーション施設 ・駅上部を活用し商業床を ・スポーツチーム 賑わいや景観づくり ・店舗の賑わい、景観の特徴が見えるようなルールづくり
緑・オープンスペース	○多様な活用ができるよう、イベント広場を設けよう	自由に使える場所の充実 ・子どもの遊び場がある施設 ・情報の発信源 ・自分の庭のような感覚を 持つ場	新たなイベントスペース ・現代鬧市（フリーマーケット、リサイクルセンター） ・飲食イベント、大道芸、ライブ等ができる大きな広場 ・音楽ライブ、ビアガーデン、フードカー ・ドーム型イベントスペース ・地域住民の交流できる場
緑・オープンスペース	○さえずりの森や公園など、周辺のオープンスペースを活かそう ⇒「商業施設内」にも緑を設けたい	オープンスペースの積極的な利用 ・座れるところがたくさんある（ベンチ、芝生） ・駅周辺を車が入ってこないエリアに ・広場を芝生に ・子育て世代の憩いの場 ・高架下交通公園 ・駅周辺のベンチ等の休憩場所	商業ができる柔軟な活用 ・営業が出来る仕組み ・チャレンジショップ ・カフェなどがある公園 ・カフェやイベントのための利用ルールづくり 自然とのふれあい ・自然の説明や動線を整備 ・森を愛でる仕掛け ・本物の鳥のさえずり ・並木道、木を管理する仕組み（自分の木をつくるなど） ・散歩やピクニックができる その他 ・さんかく広場に喫煙所の整備
先端技術	○先端技術の研究開発施設やAR・VR体験施設など、時代を先取りした新しい取組みの発信地としよう ○新交通システム・ロボット	・新しい交通システムの実験フィールド ・バスの自動運転が始まると聞いた。もっと取り入れたい ・電気自動車専用のスタンドの設置 ・市内を巡回するセキュリティロボット ・自動お掃除ロボット ・高齢者専用住宅に簡易診察キット（ネットワークでつながっている） ・ICT等関連研究、事業所機能の誘致 ・義足等パーソナルなバリアフリー機器の導入 ・電子マネー化など、お金をつかわない仕組み ・交流施設にVR等の体験場 ・VRやARの導入 ・自動運転などの新しい交通システム	
ソフトのまちづくり（エリアマネジメント）	○まち全体が持続的に活性化するよう、ソフトの連携や維持管理のルール＋組織を設けよう ○まちを活かした教育	・永山駅周辺の「自治！」を会社化し、全体をマネジメントする ・エリアマネジメント検討組織の立ち上げ ・イベント企画の利用ルール ・インキュベーションスペースの運営試行 ・公園利用のルール ・スロープ両側のお店が、お店の前にベンチを設置 ・公共空間で稼げる方法を考える ・まちの良さを教える教育 ・高齢者に優しいまち	
防災・環境	○各施設で非常時のエネルギーや備蓄などを計画し、駅周辺を地域の防災拠点としよう	・都市防災ホームセンター・セーフティアーバンセンター（普段はものづくりや生産支援の拠点であり、非常時は物資を利用して自給自足） ・駅の屋根に太陽光発電装置を設置。ビルの屋根も同様 ・ソーラーパネルと蓄電池の設置 ・病院子育て施設には非常電源を必ず設置。患者・子ども分の食料を備蓄。 ・人が集まる施設では、災害時の水を確保 ・病院跡地のリノベーション施設を一時的な避難施設（宿泊施設）にしたらかどうか ・公園に防災倉庫・簡易トイレ・かまどベンチを設置 ・より環境の良い避難所の整備	